大根占町報

第42号

発行所
大根占町役場
電話 大根占1番
編集兼発行人
宮里軍吉
印刷所
鹿児島市易居町2番地
南日本新聞社印刷局
電話2200番

第一回追加予算など議決

一割から一割五分

公営住宅家賃値上は

97万円越繰越事業

五月十五日、第二回臨時町議会が招集され、本年度第一回追加更正予算案などを審議しました。当日上程された議案、請願などの審議結果は、あらまし次のとおりです。

◎議案二六号＝昭和三一年度第一回追加更正予算、※おもなものは学校災害復旧工事、県単林道笹原線の開設業事が、三〇年度から三一年度に繰越となつたための費用九七万余円、両根占土地改良区総代選挙費などで、追加更正額一〇七万余円で、予算現額は歳入歳出とも四二七七万二、六一〇円となつた※＝原案可決

◎議案二三号＝大根占中学校の農業実習地（畑三反）を買収する件　＝修正可決

◎議案二四号＝立木を処分する件　＝原案可決

◎議案二五号＝山之口方面の砂鉄採取（東邦金属株式会社による）に条件つきで同意する件　＝保留

◎継続審議中の議案第八号＝町有住宅の家賃改訂案＝総務委員長の報告後　修正可決（値上率一割ないし一割五分）

◎請願三号＝厚ケ瀬水道改修および支線増設に対する補助の件　＝採択

◎請願六号＝大橋部落の公道、橋梁など整備に対する助成の件　＝採択

請願七号　町有地の払下方について（前迫新左エ門）＝不採択

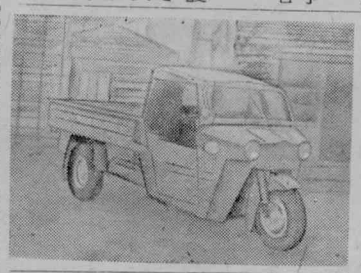
請願八号　町有地（畑）の払下方について（宿利原校区数名）

総務委員会付託

請願九号　道路改良に係る陳情（大根占町商工会）　＝保留

請願一〇号　山林の賃取方について（命苫正一郎）　＝保留

町道補修に一役・三輪車購入



町では、町道の維持補修に機動性を発揮するため、このほど自動三輪車を購入した。これはダイハツ五六年型、水冷エンヂン排気量一四七〇CC二屯積みで、荷箱は砂利つみに便利な高床三方ひらきとなつており、価格六二万梅雨あけとともに砂利撒布など補修作業に威力を発揮するものと期待されている。

（写真はその三輪車）

【解説】新農村建設計画

近ごろ「新農村建設」ということがしきりに云われますこれは今までの食糧増産と云う農政の基本線に代つて、河野農相の構想になる本年以降の農業政策の根本方針として、政府が強く推進しようとしているもので、ほぼ県の経済自立化運動を大規模にし、財政的裏付を与えたものと考えてよいようであります。

この総合対策は四月六日の閣議で決定され、方針として＝農山漁民（とくに農村青年）の自主的な総意によつて、適地適産をもととした農村振興計画をたて、この事業を総合的にすゝめることによつて農林漁業の経営の安定、生活の向上を計ることは、現在もつとも必要なことである。このため政府は昭和三一年度を第一年とする五カ年を目安として新農山漁村建設の対策を講ずる、と云つています次に掲げるのはその計画実施のあらましです。

一、農林漁業地域の指定

農山漁村振興計画を樹立することが適当と思われる地域を県知事が県の審議会、並に町長の意見を聞き参考とし指定する。

二、農山漁村振興協議会の設置

協議会を設置し、その協議会で計画を審議しますが協議会員は市町村長、議会議長、農業委員会々長農業協同組合長、土地改良区、森林組合、漁業協同組合の長、部落団体を代表する者若干名、青少年クラブ等青年婦人組織を代表する者若干名、その他学識経験を有する者若干名で、約三十名を以て組織することになつています。

三、農山漁村振興計画の樹立

計画樹立に当つては、各団体の自主的計画を尊重し、協議会で農林漁業上の諸条件その他自然的、社会的、経済的諸条件に適合する総合計画となるよう調整します。

四、事業の実施

市町村、農業協同組合、土地改良区、農業委員会、森林組合、漁業協同組合、部落団体、青年婦人組織等振興計画に基き、その分担する事業を実施する。なお協議会は助言又は勧告等なし事業の円滑な実施を図るため必要な調整を行います。

五、助成について

助成金は特別助成金と一般助成金の二種があり特別助成金の交付を受けた団体は一カ年で完了決算するもので一般助成金は計画に基き数カ年助成金の交付を受け事業の実施が出来るものであります。

六、本年度の計画

全国に五〇〇市町村が指定されその一市町村事業費平均六五〇万円で助成金平均二六〇万円が農林省予算であります。これによると自己財源三九〇万円なければ実施不可能と考えられます。なお一地域の戸数は大体八〇〇戸より一、〇〇〇戸以内が適当とされています

◇　◇

寺田藤彦氏再び渡米

河口、神田の両氏も

派米青年として、渡米された、寺田藤彦氏が、政府の要望によつて、再び契約移民の団長として、今回渡米されることになりました。また、河口哲志、神田重明の両氏も渡米が決定していますが。

今回の契約移民は三ケ年の契約で、単独移民であり、月収七万から八万円の収入といわれています詮衡は現在の希望者より一人推せんしたものであり、今後も数回にわたり募集がある事になつて居ります。

寺田氏もこの理想実現の為に、鹿児島県香大根占町の地盤と信用を獲得する為に、町を思う一念に燃え、我が家もかえり見ず、決意されたのでありまして、今後の御活躍を期待すると共に、町民各位の御理解と御協力を希つて止まない次第であります。

今後益々移民については、政府も力を入れ、推進していますので移民の道は開ける段階にある事を予想されて居ります折柄、三十二年度からは、町予算にも計上すべく考慮中であり、町としても強力に推進する方針でありますので、移民にもつと関心を寄せ、海外発展の心構えをつくつて戴き度い事を重ねて御願い申上げる次第であります。

幸に移民希望者をあつせんする国際農友会大根占分会も結成されて居りますので、今後の希望者はふるつて、加入されるようお願いいたします。

なお、参考のために分会の役員と会員をお知らせしておきます。

役員

分会長　宮里軍吉
副分会長　寺田藤彦
〃　前田保夫
分会員　河口哲志　神田重明
坂元傳人　上野不可止
脇元秀人　垣内吉次
迫田光徳

のびゆく移民

今後は集團移民を

移民の果す役割は村造りの根本となるもので、今後移民は一層強くおしすゝめる方針ですが、いくら当局が、移民の枠をもらつても、希望者がなければ宝のもちくされで、役に立たず大根占町の移民は、今後認めて戴く事が出来なくなるのではないかと心配されます。

移民も世界状勢によつて、変化は激しく、楽観は許されませんが、現在町で、推進しようとするものは、個々の移民でなく、集団化した移民を送る計画で、これは地域地域の農家が豊になる事を期待し、共存共栄の精神に立つた、農業経営を期待しているのであります。集団的に移民を送る事によつて、獲得した資金は、四割は農協に一カ年定期として預け入れる事を条件として、この金を他の農家が利用する事によつて、個々の農家が繁栄して行くと云う、遠大な理想をもつているもので、まさに一挙両得とはこの事だと思います。

商業調査にご協力下さい

（1日）（1月）（7月）

通商産業省では、本年七月一日現在で、全国の卸売、小売業を営んでいる商店について洩れなく商業統計調査を実施することになりました。この調査はすでに昭和二七年に第一回調査が行われ、今回は第三回目の調査でありますが、商業統計調査の目的は、全国の商店が現在どのような経営活動を行つているかを調査し、結果をとりまとめた数字によつて商業全般の実態を把握して適切な商業政策を立てる上の基礎資料とするものです。したがつて、この調査は商店のみなさまから必ず報告していたゞくため、また真実を報告していたゞくために、統計法に基く「指定統計調査」となつています。

このため、皆さまから御提出願つた調査票の取扱いについては慎重な配慮がなされ、統計法に基いて調査票を統計以外の目的、たとえば、徴税その他皆さまの御迷惑となるような使途に用いることは禁ぜられており、統計調査に従事する者は、通商産業省、県、町村の職員のうち統計事務に従事する職員とし、調査のため皆さまのところにお伺いするのは県知事の任命した商業統計調査員に限られ、これらの者が皆さまの御報告にならつた事項を他に洩らしたときは罰せられるなど、皆さまの経営上の秘密の保護については万全の措置がなされております。

この度の商業統計調査は前述のような目的によつて、国が商店だけについて行う唯一の調査で、しかも二年に一回行うものであり、かつ調査事項については必要最少限度に止めてありますから、その実施にあたつて、調査を受けられることになつた皆さまの充分な御理解と御協力をお願いする次第です

赤痢予防は手洗い第一

梅雨時期をむかえて消化器系の病気を起しやすい時期となりました今日は梅雨時期に一番必要な赤痢について筆を進めてまいります。

数年前までは非常に恐れられていた伝染病も最近では強力な新薬の発見と防疫活動のため次第に減少してきましたが、赤痢だけはいぜんとして流行しています。昭和三十年度鹿屋管内の赤痢患者九五名（支所管内十名含）死亡者九名（支所管内三名含）を出しております。また本年四月以降に既に十五名（支所管内二名含）の患者を出しており内一名は死亡していることは誠になげかわしい事です。赤痢といえば夏に最も多いと決つていたのです。また確かに梅雨時期から九月にかけてが多いのですが最近では冬にも相当患者が出ております、この厄介な赤痢は赤痢菌という小さな黴菌で起るのであります。では赤痢はどうしてうつるかと云いますと赤痢患者の糞便に混つている赤痢菌が手や、ハエ、水により直接に又飲食物等について間接に人間の口に運ばれてうつるのです、それで赤痢を防ぐには赤痢菌を口に入れないようにする事が大切であり、それには各個人が手指を清潔にする事です、日本人は手に便をつけている人が少なくありません。きたない話ですが眼に見えたり臭がする程手についている人は勿論ないでしようが知らぬうちに便が手についているものです。神奈川県衛生研究所で調べた結果によると平均十人に二人位が手に便をつけていました、これを職業別に見ますと十人中農業は七、六人　学童は七、二人　食品業者は五、〇人　事務員は四、二人　工員は〇、八人

なぜ手が便でよごれるか、これは用便の時に汚れるのです。うすい紙ですと気がつかないうちに紙を通り、抜けて便が手につくものです。

例えば普通の便の場合普通のちり紙で四、五枚下痢の場合は八枚どれがさくら紙の場合は普通の便で十枚下痢便で二六枚とおしております、その外便所の把手や手洗鉢の水、手拭その他のものに便がついてそれが他人の手に移つて行きますので、食事前及外出后には必ず消毒水で手を洗うように習慣づけることです。紙面の都合によりまして赤痢の症状及応急処置（特に子供の赤痢の場合）について書けないのは残念ですが又の機会を待ちまして今日は特に赤痢予防即手洗励行をお願いしまして筆をおきます。

「鹿屋保健所大根占支所長　満岩薩男」

6月1日～末日

＝科学的手洗い運動＝

◇セキリは手と口から

手洗いの唄【三つの唄のふしで唄つて下さい】

一　お手々洗う　君も僕も
あなたもわたしも美しく
赤痢の予防は　手洗い第一
みんなきれいに洗いましよう

二　お手々洗う　君も僕も
あなたも私も　心がけ
御飯の前にも　用便のあとにも
みんなニコ〳〵洗いましよう

三　お手々洗う　君も僕も
あなたもわたしも忘れずに
よごれた手と手は病気のもとです
みんなそろつて洗いましよう

三〇年度災害公営住宅完成

三〇年度の災害公営住宅一〇棟がこのほど完工した。これは工費二一八万五千円で、桑原組、福永組の手で建てられ、塩屋遊喜浦に七棟、池田、宿利原、神川にそれぞれ一棟ずゝ建てられたもの。

（写真は塩屋上の住宅）

『引揚者』の調査が行われます

該当者は早目に準備を

五月一日附厚生省令第十三号を以つて「引揚者在外事実調査規則」が定められ、右調査が行われますがこの調査は総理府に設置されている「在外財産問題審議会」が今後の審議の資料とするものであります、近く引揚団体に調査票を配布して調査が実施されますが、とくに調査期間が短時日であるため調査もれがないよう次に該当する人は予め調査準備して置かれるようお知らせします。

記

一、調査の対象（該当者）

①昭和二十年八月九日　現在外地に住所を有していたもの

②昭和二十年九月二日以降本邦（沖縄地域を含む）以外の地域より引き揚げた者であつて、引揚者調査が行われる日、本邦に居住、又は居所を有する日本国民（但し外地において召集された者以外の軍人軍属は除かれる）

二、調査期間

昭和三十一年六月十日から六月三十日までの間

三、調査準備事項

①引揚者の氏名　生年月日　本籍地及び現住所（地番まで）

②本邦以外の地域における住所居住期間　職業　及び世帯構成

③引揚出港地　上陸地及び上陸年月日

④その他必要の事項

注意

この届は昭和二十年八月九日現在における世帯の代表者、又はこれに代る者が世帯構成員であつた引揚者の全員につき一括して行うことを原則とされているので「他県」「他町村」の関係ある人は調査書類が早急に提出できるよう御注意下さい。

「町民の声」募集

明るく建設的な、町民の声を募集します。町政への批判、意見、希望など何でも結構です。住所氏名を明記し、毎月25日まで〝広報係〟へ送つて下さい。

6月の行事

1日　町議会全員協議会
4日　虫歯予防デー
5日　婦人指導者研修会
7日　計量記念日
10日　時の記念日
11日　梅雨の入り
17日　父の日
21日　夏至

今月中の納税

町県民税一第1期

◎きれいな選挙で、よい政治

◎近く参議院選挙が行われます。

義理や人情にからまれたり顔や金にまどわされたりしないで眞に私たちの代表を選びましょう

忙しくとも

『いたわりましょう 忘れまい』
＝ワラズリ・水と塩＝

＝田植どきの牛馬の管理＝

田植どきになると、家畜は①昼は泥田の中で使われ、②夜は糞尿でよごれたジメ〳〵した小屋につながれ、③忙しさにかまけてとかく手入も怠りがちで＝こんなとき思わぬ故障は起るものです。

〝馬疲れて毛長し〟と申しますが今になつても、毛の替えそろわない馬牛は、必ず、①栄養が足らないか、②塩が足りない、③慢性胃腸病であるか、④骨軟症でカルシウム不足であるかなど、一種の病牛馬ですから、これを治してから使うようにします。また忙しくなつたからと云つて急に激しく使わず、二、三日は体を馴らしてから使うようにして下さい。

朝

◎朝起きてから夜寝るまでの手入牛馬を引き出すときは必ず健康状態を調べてみましょう。

①カイバの食い残しがないこと。

②新しい藁をしていること。

③耳のつけ根、角のつけ根をつかんで熱がなければまづ健康とみてよいのです。

さらに使う前に飲みたいだけ水を飲ますこと、△必ず蹄の裏、間を調べること△仕事を初める二時間前に朝飼をやること。

休み時間が短いのでフスマや分量の少くて営養のある濃厚飼料をやるようにする。

晝

馬は必ずエサの前に水を飲ませます。エサを食べてから水をやると胃をス通りして腸に入り、消化不良のもとゝなります。

また午前午後に少くとも三〇分づつの中休みをさせ、牛の反スウをさせるようにします。

作業がすんだら。

①装具の当つていた部分をマッサージ（もむ）してやる。

②泥や汗は小川で洗い落す。

③川に入れて足を冷し、蹄裏の検査をする。

④汗をかいた後はワラでよくこすつて乾かし毛並をそろえます。そうしないとクラズレのもとになります。

◎塩は毎日忘れずやりましよう。

牛は湯のみ八合目くらい、うんと使つたときは湯のみ一杯を一日分にやります。

夜

夜飼は練飼の中に一にぎりの塩を入れてやり、別に青草をたくさんやると翌日腹力が出てきます。寝まえにる必ず厩舎をみまわりましよう。

◎この時期に多い病氣は肺炎と、ガス溜りで、ウマヤの寝ワラがくさつてアンモニアガスが発生し、疲れている牛の肺を刺げきして肺炎になり、使つた後のワラずりが入足することも一つの原因となります。肥たてと、ワラずりはどんなに忙しくても必ず実行して病気にならないようにしましよう。

ガス溜りを防ぐには、水をチヨイ〳〵牛が欲しがるだけ飲ませ塩を充分にやり、濃厚飼料は徐々に増してゆきましよう。

※あなたの牛は健康ですか？

3、二どがみはよくするか、鼻はシメつているか。

4、左腹がふくれて固くはないか。こんな異状があつたら、すぐ共済で薬をもらいましよう。

◎保険牛馬は無料です。

＝農業共済組合家畜診療所＝

6月の農作業

改良普及事務所

田植（冷水田に於ける田植法）

水稲が健全に生育するには一定の温度が必要であり、山間地の湧水地帯に下場の暖地肥沃地と同じ田植法が行われていることは誠に不合理であります。最近は適地適作の立前から、地帯に適した田植え法が普及

1、元気がない、食欲がない。

2、下痢をしないか、便秘、尿の色が変らないか。

3、二どがみはよくするか、鼻はシメつているか。

4、左腹がふくれて固くはないかこんな異状があつたら、すぐ共済で薬をもらいましよう。

◎保険牛馬は無料です。

＝農業共済組合家畜診療所＝

村づくりは グループ活動から

町発展の原動力を培うもの

町報五月号で町公民館の重点目標の一つとしてグループ活動の振興を取り上げました。

之は町作り人作りの基盤をグループの育成によつて培うために外なりません。

部落組織の充実と部落公民館もすべて此のグループ活動の確固たる基盤の上にこそすくすくとその発展の芽を育むのではないでしょうか。

矛盾と苦悩に満ちた現実から脱却して、より合理的、より高い生活を築くために町内各所に自主的グループの生れ活躍する明日を祈つて止みません。

一、趣旨

地域社会の人々が隣保扶助の精神に富みお互に長く協力し合つて居る部落と、協調性がなく各自が個々ばら〳〵な行き方をしている部落では、その個々についても地域社会全体についてもその実践に大きなへだゝりを生じている。

此の事実に照らして大根占町経済自立を達成するためには十名内外のグループ活動を興してお互いが教えつ教えられつ持ちつ持たれつする協調社会を作り出し一人の力では出来なかつた問題をグループの力で解決し、物心両面から家庭の振興を図り、豊かで明るい社会郷土を建設したいと思います。

二、グループの種類

1、産業部門グループ　水稲作研究グループその他

2、生活改善グループ　衣部門外

3、教養部門グループ　読書グループ外

4、体育部門グループ　体育種目別

5、その他のグループ　宅地整理外

以上は一部の参考例であるがその他目的や趣味に依つて色々なグループが考えられる。

三、グループ結成促進の方法

①多様なグループの中から自分の目的や趣味にかなつたものを選んで同志を募り自主的に結成する。

②結成迄の労は部落長婦人会青年団長部落公民館長がとる。

③グループは各部落一つ以上結成されることが望ましく結成したら町公民館に報告して頂く。

④モデルグループを選定して優先的に指導援助する。

⑤グループは十名内外が適当と思う。

⑥年一回総会を開き研究発表を行う。

⑦各部落はリーダーを選出する。

⑧各グループ員は必ず自的貯蓄を励行する。

四、グループ結成上の留意点

①グループは一人の力で出来ない問題を共同の力で解決し自己を磨き家庭の向上をはかり社会を良くする

②グループは特定の人が十伸びるものでなく十人の人が一つづつ合せて十伸びるのである。

③グループは一人の人が勤くのでなく十人のグループ員が全員動く。

④一人が十の力を出すのでなく皆で力を合せるのである。

⑤グループの指導者は自己の生活の夢をもつ人でなければならない。

⑥グループ活動は人作り村作り

公民館だより

青年婦人学級開設計画決る

公民館では例年行われる青年学級と婦人学級の基本計画を次のとおり決定した。

①良き社会人としての青年、婦人の育成を目指し仂きつゝ学ぼうとする意欲を高め、その自主的活動を主体としてこれらの人々に学習の機会を与えるために例年設置される青年及婦人学級は今年も次の基本計画によつて開設する。

○教育の目標

1、生活に対する批判性の養成＝生活の合理化

2、政治意識の昂揚

3、子供の教育に対する補導力の養成

○受講生　町内居住の一般婦人

○学級の編成と期間

各校区とも一学級づゝ、それぞれ校区公民館で開設する。

期間は第一期が九月上旬から十一月上旬まで、第二期は一月中旬から三月上旬まで

○受講生の範囲

町内に居住している二五才未満の男女青年で、家事その他実務に従事する者

○学級の編成と場所

各校区とも、男子、女子それぞれ一学級づゝ、神川、池田は校区公民館、大根占は高校、宿利原は中学校に開設する。

期間は五月から来年の三月まで

※婦人学級

処理する研究心の養成

2、家庭生活の合理化、地域社会の産業発展への寄与

3、協和的で責任を重んじた自主的青年の養成

会長に前田友二氏

郡社教連総会ひらく

肝属郡社会教育関係者の団体である肝付郡社会教育振興協議会では去る五月三十一日教育会館で春季総会を開き。

副会長大田重喜氏（垂水町教育長）

一、昭和三十一年度決算承認

二、昭和三十一年度行事計画承認

三、昭和三十一年度予算の決定を行つたがその後役員の改選を行い次の諸氏を選出した。

幹事　重吉　善七（垂水町公民館）

会長　前田友二氏（大根占町）

尚本年の努力目標として

①民主団体の育成とグループ活動の推進

②成人教育の振興

等々を強力に推進する事を決めた

養豚心得帖

高等登録豚の第二号

前号でお知らせした東さんの「シラウメウシヤマフヂハナ号」について、書川正平さん（旭町）所有の「六〇レントンサツキ一号」が高等登録検査に合格、これで本町の高等登録豚は二頭となつた。

年間の肉豚相場は、六月の農繁期が一番安く、これから九月ごろまで次第に上ります、また肉豚の値は三〜四年毎に大きな波がありますから相場の一般に安いときに繁殖豚を入れて経営の基礎をかためることがよいのです。相場の高いときに飼育頭数を増すことは危険だといへましよう。農家では高低にかゝわらず、耕地面積に適した一定の頭数を飼うことが必要で、自給飼料を主として、豚の堆肥で地力の維持向上をはかる、いわゆる〝採肥養豚〟をすることです。

苗半作と同じく豚も、よい仔をよい管理で育てることが成功のカギです。五〇日で離乳したとき少くとも体重が一〇キロ以上なくてはなりません。

離乳後、体重が五〜六〆になるまでの育成が一番大事です。その時期の飼料は、甘藷、馬鈴薯、魚粉を煮て、それにヌカ、フスマなどを水でやわらかくねつて、一日四〜五回に分けてやります。

配合の一例

ヌカ、フスマ四〇、小麦ヒキワリ二〇、大豆粕五、魚粉一五、甘藷二〇、これにコロイカル二、食塩〇・五、と青草を少しやる。

豚の発育は早く、生後二ケ月で、生れたときの一〇倍、三ケ月で一五倍になりますから、この期間は少し経費がかゝつても、よい飼料をやつた方がよい。生卵を一日に二〜三個やる人もあります。

仔豚のときに必ず寄生虫の駆除をして下さい。マクリでもよいです

組合長に坂口不二郎氏

農業共済組合総代会ひらく

農業共済組合では五月二八日午前十時から議会会堂で総代会をひらき、昭和三〇年度決算承認の件、三一年度予算、新評議員の承認などを上程、全部原案通り、可決、次いで役員選挙に入り、次の諸氏が当選した。

理事　坂口不二郎　前園　栄　毛下　栄　厚ケ瀬源次　岩下　英蔵　山下　森三　福岡助次郎　福留　平吉　松元　清二

監事

また、六月四日、初の役員会をひらき、協議した結果、組合長に坂口不二郎氏を互選することに決めた。

防犯は向う三軒両隣

農家のみなさん

甘藷植え、田植えと忙しい時期となりました。この時期はまた、コソ泥やその他の犯罪も多い時期で我が四ケ町村でも毎年〳〵犯罪は増える傾向にあります。警察では特別警戒や、取締りを強化していますが、わたがいに協力して、私たちの町から犯罪をしめ出しましよう。

※家を留守にするときは、戸締りをしつかりして、「カギ」をかけ、隣近所と話しあい、残つている人が、自分の家だけでなく近所も見廻り、協同して、看視するようにして下さい。

※戸じまりが不充分で、昼のつかれで寝ているときにやられた例もあります。夜はしつかり戸締りし、部屋の中は暗くし、外から中がわからないようにしてやすみましよう。

※昼夜ともに、屋外や、みえ易いところに、自転車や、穀物、貴重品を放置しないようよく、始末しましよう。

※梯子のオカシイものがろついたり、万一ドロボーにやられた

苗代一斉駆除の日程

水稲の苗代一斉駆除の日程が次の通り決り、実施に当つては、青年団などが中心となり、自主的に実施することになつている。

（算用数字は回数）

池田校区　1　五日　2　二日　3　一八日

宿利原校区神中寮校原　1　五日　2　二日　3　一八日

大根占、神川校区　1　一〇日　2　一七日　3　二三日

＝注意事項＝

◎実施当日は、苗代はぜんぶ落水

◎実施当日が雨天のときは、翌日行うこと

◎薬剤は部落長を通じDDT乳剤を無償で交付し、共済組合で渡すことになつている。

◎薬剤の使い方は、水一斗に対し一回目二・五匁、二回目と、三回目三匁とし、反当四斗以上撒布すること。

二番茶は今月末から

一番茶は両校区民のご協力で、昨年以上の量を消化し、今月末から二番茶の製造に入ります。みなさんにとくに気をつけていたゞきたいことは、茶摘みのとき木葉が入らぬようとくに気をつけて下さい幸い本町の製品は色沢、香気よく好評を得ていますから、一段とよい製品ができるようご協力下さい二番茶は計量集荷をしますので忙しい時ですが、生葉が溜ると、品質も下りますから、決められた日に出荷して下さるようお願いします。

※一番茶の集荷実績（生葉）〆

池田　工場七一八　四三六

宿利原工場　七一　四一一

委託　買薬

ら少しでも早く届けて下さい。

※いくら忙しくても火の始末はしつかり、出かけるときは戸じまりと共に、マッチは子供の手のとゞかないところに始末しましよう。

大根占警察署

肥、緑肥、カシキなどをうんとやるようにして下さい。来年こそと思つてもなか〳〵実行されないもの。かぬてから準備して実行しましよう。

金肥では硫安を多くやり、加里が少く、三要素のバランスがとれずチツソ過多になつているようです これでは病虫害発生のもとをつくるようなもので、また長もちがせず秋落の原因となりますから、堆

甘藷　よい苗を適期に植えることが増産のコツ、堆肥をウント施し、六月中には植え終りましよう。

その他、六月は忙しい月の代名詞です。計画的に仕事を運びましよう。ぐづゝいた天気がつゞき、そさい類は病害虫がはびこる好条件になります。天気をみてたび〳〵薬剤撒布をして下さい。

肝料　「米は地力で、麦は肥料で」といわれます。昨年周囲城元の農家にアンケートしたところ、水田に堆肥をやつた人はわずかに四五%、しかも三〇〇〆以上はタツタの六人でした。また

ロコシ、キビ、テオシントなど間作するのも一つの方法です。